



式千九年晩秋之巻

## 花澤家族農園新聞



皆様、その後大変ご無沙汰しておりまして誠に申し訳ございません。農園家族一同、ここ瀬戸内・大三島にて変わらず元気に生活しております。今夏は梅雨明けが遅れに遅れ、雨量も多く、大雨で畑の一部が崩れ、その後片付けに奔走することもありました。と思えば8月下旬から1ヶ月以上も雨がなく灌水作業に明け暮れることになりました。ようやく10月に入り雨の恵みを受け、その後順調に育っております。今年も11月に入ってから高温が続いていて、ようやく下旬になって寒がきました。みかんの果実も綺麗に色付いてきて、もうすぐ収穫が始まります(\*^\_^\*) 今年も瀬戸内の自然に恵みをいっぱいを受けて美味しいみかんができましたので、是非ともご賞味下さい！

当農園もお陰様をもちまして開園3年を迎えることができました(\*^\_^\*) これもひとえに皆様の大きな支えがあつてのものとお心より感謝しております。まだまだ3年、されど3年、色々なことがありましたが、何とかここ大三島にて農業で暮らしていく目処が立ってきました。開園当初は荒れた果樹園や野菜畑を開墾することから始まり、本当にここで作物を作つて暮らしていくことができるのか？と不安な日々を送っていました。有機農業にこだわって、土作りや

作物の活性を高める自然農薬散布など畑の自然環境を整えるお手伝いをするのだという考えで畑や樹、作物と向き合ってきました。今では、畑の土には微生物や小動物が増え、良い草が果樹園を覆い、樹では昆虫や鳥が飛び交うようになりました。

農業は自然との共存で成り立っており、またその恵みを楽しんでいるのだということを考えさせられる日々を送っています(\*^\_^\*)

ところで、今年7月末に菓子製造の許可を取得して、菓子工房 花菓舎(かかしや)がオープンしました。農園のかんきつや野菜を使ったジャムやクッキー、和洋菓子などを作っております。まだ始めて間もないため、試作段階のものも多いのですが、少しずつ皆様にご紹介していきたいと思ひます。

「げんきに育っています」

島かんきつ

島みかんはこのところの寒さで綺麗に色付いてきました。予定では11月末より収穫を始め、皆様のお手元には12月中旬頃に届く予定になっています。

農園の柑橘は究極のエコ農業を目指しています。土の中には植物が利用できていない栄養分がた

くさんあつて、それは微生物や小動物などが上手に分解してくれることで利用可能になります。野草が一面に生えることで、根が土の中に深く入り、隙間に空気・水が入って微生物の生活環境を整えます。また雑草を刈ったものを樹の廻りに敷き詰めたり、自然に枯れるまでおいておくことでそれが微生物の住処になり、エサになっていきます。また樹の活力を高めることはそれだけ栄養分を吸収する力が高まることに繋がります。このような方法をずっと続けていくことで、少しずつ肥料を減らしていくことができるようになります。そして土がよくなり樹が強くなれば、害虫や病気に対しても抵抗力がついていきます。当農園が目指しているのは、そのような農業です(\*^\_^\*)

野草たまご

今年4月に新しい鶏たちがやってきました(\*^\_^\*) たまごを産み始める少し前にきた彼女たちは新しい環境にすっかり慣れて、今はたくさんのたまごを産んでくれています。若さゆえ(?!)かとっても活発で、鶏舎に入ると足元によってきて一生懸命靴やズボンをつつきまわります。野菜くずや畑の野草も沢山食べており、毛並みも良くて健康そのものです！これから2年間、農園の大事な仲間として支えてくれ

るものと思います。

島やさい

今年は、秋口に畑へイノシシが入ってきて大事な！サツマイモを食べ始めたので、少し早めに収穫をしました。例年よりも少し早めに植え付けをした甲斐あって、何とか例年程度の収穫量を確保することができました(\*^\_^\*) 全国的に野生動物による農作物の被害が急増していますが、ここ大三島でも大きな問題になっています。ここ毎年、畑を柵で困う作業を少しずつ進めています。人間が柵に囲まれた中で農作業をするということが普通になっています(-\_-;) 地域に若い人が少なくなり、畑が荒れて野生動物が出没するという悪循環が続いています。

かぼちゃは、この地方独特の品種で「ひょうたんかぼちゃ」の植え付けを試験的に増やしました。遅くに熟す品種で、火のとおりがよく甘いかぼちゃです。今年はもう在庫が殆どありませんが、来年は皆様にご賞味頂けるようにしたいと思っております(\*^\_^\*)

また、玉ねぎは極早生・早生・晩生（早く収穫できる品種から遅くまで掛かる品種まで）を植えてつけています。それぞれの品種に特性があり、一番早い品種は生で食したり、葉もねぎと同じように食べることが出来ます。一方で遅い品種は甘さがのり、保存がききます。早春より収穫を開始する予定ですので、また皆様のお手元に届くようにしたいと思っております。

また、にんにくとソラマメも植えました。

こちらも順調に生育していますので、改めて後日ご案内させていただきます(\*^\_^\*)

### これからの予定

「島かんきつ」は、これから収穫シーズンを迎えます。今月末より島みかんの収穫が始まります。まず南柑20号という中生（なかくて）の代表的な品種を来月初旬頃までに色付きや熟し具合を見ながら収穫していきます。収穫後、1から2週間程度貯蔵庫において味を熟成させていよいよ出荷となります。しばらくお待ち頂くこととなりますが、美味しい時期、状態で皆様のお手元に届くようにしていきます。

その後は、やはりミカンですが、大津4号という晩生（おくて）の品種を12月中旬頃より収穫します。予定では12月下旬に収穫を終えて、貯蔵し、年末から年明け以降に皆様のお手元に届くようになります。この品種も非常に甘みが乗る美味しい品種ですので、お楽しみに！なお、12月末にみかんのジュースを搾りに行く予定にしています。今年も美味しいジュースがたくさんできるものと思います(\*^\_^\*)

その後、12月末から年明けにかけて島いよかん、その後引き続いてはっさく、そしてネーブル（オレンジ）、デコポン、樹熟はっさく（越冬木成りはっさく）と続いていきます。

「野草たまご」は、新しい鶏舎を建てる予定にしています。現在36羽おりますが、これを約50羽へ増やす予定にしています。

「島やさい」はこれから秋ジャガイモの収穫を

予定しています。黒マルチを使ったゴロゴロ植えに挑戦！収穫する時に殆ど土を掘らなくて良い究極の農法です。さて、上手く出来ているかどうかは、次号にて詳しく報告させていただきます(\*^\_^\*)

### お知らせ

12月中旬より「島みかん」の出荷を開始する予定にしております。今号において予約注文を承りますので、何卒ご愛顧の程をよろしくお願い致します。今シーズンの「島みかん」は表年で十分に量がありますので、たくさんのご注文を心よりお待ちしております(\*^\_^\*)

また、年明け早々に、「島いよかん」「はっさく」「ネーブルオレンジ」「デコポン」の予約注文を改めて承りますので、併せてご愛顧のほどよろしくお願い致します。

昨年同様、「島れもん」「野草たまご」「島甘藷」の販売を行っておりますので是非ともご利用下さい。そして「マーマレード」「蜜柑ジュース」などの加工品も是非お試し下さい！島かんきつとのセットでもご利用頂けます。

花澤 家族農園

菓子工房 花菓舎

〒794-1401 愛媛県今治市上浦町盛 3115-1

Tel: 0897-87-3669 Fax: 0897-87-3669

Email : fam\_hanazawa@ybb.ne.jp

お急ぎのご用命は 080-6620-7837 または  
familie.hanazawa66@ezweb.ne.jp まで